

権利擁護部会からご協力のお願い

1 権利擁護部会「障害者差別解消法セミナー」へご協力のお願い

障がい者差別や偏見がない社会を実現するため、区民の障がい者理解の促進を目的とし、障害者差別解消法セミナーを開催している（障がい者福祉センター共催）。

令和5年度のセミナーについては、教育関係者や子育て世代の方をターゲットに、障がい児教育の課題や障がい児と健常児が学ぶことの必要性などを講演する予定である。

（1）講演内容のイメージ

第1部	講師（ <small>おうかがくえんだいがく</small> 桜花学園大学保育学部 <small>かしわくらひでかつ</small> 柏倉秀克教授）の講演
	・障がい児教育に関する課題 ・障がい児と健常児がともに学ぶことの必要性や効果 ・障がい児と健常児がともに学ぶ試みの事例 ・子育て世代へのメッセージ など
第2部	当事者へのインタビュー（3名程度）
	・第1部講演に対する意見、感想 ・学校での差別の経験 ・今後の学校教育に期待すること など

（2）開催方法

動画配信（障害者週間 12/3～12/9 にあわせて、約1か月間配信）

※字幕、手話通訳あり。

（3）視聴者

セミナーに申し込まれた方へ限定公開とする。

※無断転載、無断引用を禁止する。

（4）当事者へのインタビューご協力のお願い

第2部は、保育園や幼稚園～高等学校に通園、通学している障がい児を育てる親や、障がい児・者へのインタビュー形式の動画を予定している。インタビューの対象者については、障がい当事者部会員が所属している団体等へのご協力も検討しているため、個別に相談があった場合には、ご協力をお願いしたい。

2 権利擁護部会「事例勉強会」へご協力のお願い

(1) 事例勉強会とは

板橋区地域自立支援協議会権利擁護部会では、地域全体の対応力の向上を目的に差別・虐待に関する事例を共有し、支援策等を検討している。これまで、区へ相談・通報があった事例や、部会員から提供があった事例を活用し、課題の整理や区の社会資源の共有を行ってきた。勉強会にて検討した内容や成果は、権利擁護部会にて報告している。なお、個人情報扱うため、会は非公開としており、会で得た個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき、適正に保護、管理している。

(2) 事例提供・勉強会参加のご協力のお願い

事例勉強会は権利擁護部会員のみを参加対象としていたが、令和5年度は、他部会員からの事例提供や、勉強会への参加を募集するなど、他部会と連携することで、多様な視点を取り入れることとした。

そこで、障がい当事者の声や経験を有している障がい当事者部会の部会員に、可能な限りご協力いただき、地域の対応力向上につなげていきたい。

(3) ご協力いただきたい内容

- ①差別・虐待に関する事例の提供
- ②事例勉強会への参加
- ※いずれも任意とする。

(4) 事例提供・参加の募集方法

令和5年8月下旬頃に、開催通知及び事例募集の案内をメールまたは郵送にて送付予定。事例の提供がある方は所定の様式（別紙参照）により事務局へ提出する。

(5) 開催日時

- 日時：令和5年10月4日（水） 10時00分から12時00分
- 場所：板橋区役所 北館 大会議室 B
- 内容：事例の発生要因及び課題の整理、支援策の検討、区の社会資源についての
情報共有 など

(6) これまで取り上げてきた事例

- ①養護者が、知的障がい者の金銭管理をしており、本人に通帳を渡さない事例
- ②養護者が、行方不明を繰り返す知的障がい者に対して対策をとらない事例
- ※養護者以外からの虐待事例や、差別の事例も可。